

# 平成 16 年 9 月期 第 3 四半期業績の概況(非連結)

平成 16 年 7 月 22 日

会社名 **太洋物産株式会社**

(コード番号: 9941 登録銘柄)

(URL <http://www.taiyo-bussan.co.jp>)

本社所在都道府県 東京都

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 柏原 弘

問い合わせ先 責任者役職名 総務部長

氏名 宮内 敏雄

TEL:(03)5402-8181

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近事業年度における認識の方法との相違の有無: 無

## 2. 平成 16 年 9 月期第 3 四半期業績の概況(平成 15 年 10 月 1 日~平成 16 年 6 月 30 日)

### (1) 売上高

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

	百万円	%
16 年 9 月期 第 3 四半期	47,768	
15 年 9 月期 第 3 四半期		
(ご参考) 15 年 9 月期	63,397	

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率。

3. 当社は、当期から四半期における業績の開示を行っておりますので、前年同期における売上高及び前年同四半期比の増減率については「」で表示しております。

### [ 売上高に関する補足説明 ]

当第 3 四半期までの我が国経済は、企業の設備投資に支えられて堅調に回復し、低迷していた個人消費においても一部に回復の兆しが見られました。

当社を取り巻く環境は、主力取扱商品である「牛肉」においては米国・カナダにおける BSE の発生による輸入停止、「プロイラー」においてもタイ・中国等における鳥インフルエンザの発生による輸入停止が継続されるなど、厳しい環境にありました。

このような中において当社は、取扱商品の付加価値を高めるなど、事業展開を積極的に行いました。この結果、市場価格が高値圏で推移していた「食品用大豆」や、昨年から注力していた“中国向け輸出”(化学品及び車輛部品)の売上高が好調に推移いたしました。しかし、主力の「牛肉」・「プロイラー」においては、輸入停止の影響から需要に見合う数量の確保が困難となったため取扱数量が減少し、市場価格の高騰による売上高増加要因ではカバーするに至りませんでした。これらにより、当第 3 四半期までの売上高は 477 億 68 百万円となりました。

なお、事業部門別の売上高は、以下の通りであります。

部門別	期別	平成 16 年 9 月期	平成 15 年 9 月期(通期)
		第 3 四半期	(ご参考)
		百万円	百万円
農 産 部		17,785	22,614
食 糧 部		19,792	29,507
生 活 産 業 部		3,706	3,550
産 業 機 材 部		6,483	7,725
合 計		47,768	63,397

(注) 従来「食糧部」に計上しておりました「米穀・麦」は、第 64 期(当期)から「農産部」に計上し、前年実績を組み替えて表示しております。

### (2) 当該四半期において財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

## 3. 平成 16 年 9 月期の業績予想(平成 15 年 10 月 1 日~平成 16 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり配当金
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	60,000	300	165	6 50

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)19円67銭 (予想期中平均株式数 8,386,844 株により算出しております。)

### [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

平成 16 年 5 月 20 日に発表いたしました「平成 16 年 9 月期 中間決算短信(非連結)」に記載の業績予想と、現在のところ変更はありません。

当予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や外部環境等の変化等により、実際の業績と異なる可能性がありますのでご承知おきください。